

島田市DX推進計画の促進について

島田市では令和4年2月に策定した「DX推進計画」の促進を図るため、同計画のアクションプランに従い、昨年度デジ田甲子園静岡県代表に選出された「しまいく+（プラス）」をはじめ、各事業を着実にを行うほか、最近話題となっている ChatGPT についても検証を既に始めています。

① しまいく+（プラス）の教育分野への拡大

これまで、母子保健や子育て分野に関する健診の申請や子育ての相談がスマートフォンなどのできる「しまいく+（プラス）」が、新たに教育分野へサービスを拡大するため、令和5年度にシステム構築を行い、年明けからテスト運用を開始します。

これにより、妊娠期から18歳まで、切れ目ない支援の実現を目指します。

今回対象者：市立小中学校に通学する児童生徒の保護者

予定機能：（通知）就学援助費や給食費等の個人への通知、学校だよりや給食献立表等
（申請）学校や部活動の欠席連絡や災害時の安否確認等
（相談）個別面談の予約等

その他：5月以降、教育委員会や小中学校関係者などで組織する「子育て支援プラットフォーム検討会議」を立ち上げ協議していきます

② 職員向けマーケティング思考ワークショップの開催

目的：実務におけるマーケティング的思考の導入を目指す（DX推進課・人事課共催）

内容：部課長等を対象とした研修のほか、令和5年度は3部（市長戦略部・健康福祉部・こども未来部）職員を対象としたワークショップを開催

講師：村木智裕氏（島田市デジタルマーケティング推進アドバイザー）

予定：部課長研修（令和5年5月23日）、課長補佐・係長研修（令和5年6月20日）
対象職員ワークショップ（令和5年7月～令和6年2月）

その他：島田市職員のためのマーケティング的思考マニュアルを作成（令和4年11月）
島田市人材育成基本方針を改訂（令和5年3月）

③ ChatGPT 導入にあたっての検証実施

現在、利用者が急速に拡大している ChatGPT ですが、メリットがある一方で、間違った内容が違和感なく、さも正しい文章のように作成されたり、個人情報への取扱い、保護に関しても法律の整備が残されているなど、デメリットがあることも承知しています。

業務の効率化や導入運用に係る問題等、庁内利用に向けての様々な可能性を追求するため、DX推進課において検証を既に始めています。

① 業務効率化を目指したもの

- ・担当課が作成した市長挨拶文の要約や修正
- ・Excel の関数作成の支援
- ・業務の段取りのアドバイス

② 専門性を高めた活用

- ・多言語翻訳の支援
- ・専門用語の定義や説明、専門分野の情報の要約や解説、質問等への活用

①② 担当 DX推進課 DX推進担当

電話 36-7969 FAX 37-8200

メール dx-suishin@city.shimada.lg.jp

③ 担当 DX推進課情報政策担当

電話 36-7133 FAX 37-8200

メール jouhou@city.shimada.lg.jp